

# Amazon S3用語（続き）

## ・ ストレージクラス

– 用途に応じて、オブジェクトを格納するS3の場所の使い分け。

ストレージクラス	特徴	耐久性(設計上)
スタンダード	複数箇所にデータを複製。デフォルトのストレージクラス。	99.999999999%
STANDARD-IA (標準低頻度アクセスストレージ)	スタンダードに比べ格納コストが安価。いつでもアクセス可能だが、データの読み出し容量に対して課金。IAはInfrequent Accessの略。	99.999999999%
Glacier (アーカイブ)	最も低コストだが、データの取り出しにコストと時間を要する。ライフサイクルマネジメントにて指定する。	99.999999999%
低冗長化ストレージ(RRS)	RRS はReduced Redundancy Storageの略。Glacierから取り出したデータの置き場所として利用。	99.99%